

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 カーメイト
 コード番号 7297 URL <http://www.carmate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員

(氏名) 村田 隆昭
 (氏名) 塩沼 忠志
 配当支払開始予定日

TEL 03-5926-1211
 平成23年12月5日

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,169	2.1	604	17.1	477	39.4	265	776.6
23年3月期第2四半期	8,002	13.0	516	90.1	342	127.0	30	△63.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 364百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △20百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	34.97	—
23年3月期第2四半期	3.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	17,307	8,085	46.7	1,063.94
23年3月期	16,363	7,790	47.6	1,025.02

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,085百万円 23年3月期 7,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	9.00	15.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,530	3.4	1,773	△5.1	1,484	0.3	806	20.7	106.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,928,885 株	23年3月期	7,928,885 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	328,874 株	23年3月期	328,864 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,600,017 株	23年3月期2Q	7,600,341 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更、修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

[添付資料]

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間におけるわが国経済は、3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響による生産活動や消費の落ち込み、電力供給不足など先行き不透明な状況で推移しました。部品供給網の復旧により生産・輸出は徐々に回復しつつありますが、欧米諸国における財政問題に端を発する過度な円高、世界経済の後退懸念等により消費マインドは依然として低迷し、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下にあつて、当社グループは引き続き、製品在庫管理の徹底、コストの削減などの効率化を推進する一方、新技術・新発想によるモノづくり、値頃感のある製品の市場投入、新興国市場への積極的な展開などに努めてまいりました。また介護関連事業につきましてはサービスの更なる質の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第 2 四半期累計期間の売上高はエンジンスターター、携帯電話関連用品等が好調に推移し、また昨年 5 月に開業した有料老人ホーム 3 棟目の増収効果もあり 8,169 百万円と前年同四半期と比べ 167 百万円 (2.1%) の増収となりました。損益面につきましては、原価率の改善があり営業利益は 604 百万円と前年同四半期と比べ 88 百万円 (17.1%) の増益となり、経常利益は為替差損が減少し 477 百万円と前年同四半期と比べ 134 百万円 (39.4%) の増益となりました。四半期純利益は投資有価証券評価損が減少し、法人税等を計上した結果 265 百万円と前年同四半期と比べ 235 百万円 (776.6%) の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ 6.8%増加し、12,915 百万円となりました。これはたな卸資産が増加したことなどによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ 2.8%増加し、4,391 百万円となりました。これは投資有価証券が増加したことなどによるものです。

この結果、当第 2 四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ 5.8%増加し、17,307 百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ 9.4%増加し、5,288 百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ 5.2%増加し、3,932 百万円となりました。これは社債が増加したことなどによるものです。

この結果、当第 2 四半期末における負債合計は前連結会計年度末に比べ 7.6%増加し、9,221 百万円となりました。

(純資産)

株主資本は前連結会計年度末に比べ 2.5%増加し、8,232 百万円となりました。これは利益剰余金が増加したことなどによるものです。

その他の包括利益累計額は前連結会計年度末に比べ 98 百万円増加し、△146 百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

この結果、当第 2 四半期末における純資産は前連結会計年度末に比べ 3.8%増加し、8,085 百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は 46.7%となり、前連結会計年度末比 0.9 ポイントの悪化となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第 2 四半期累計期間までの業績動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に発表しました業績予想を修正しております。これに伴い配当予想に関しましても修正しております。詳細につきましては、本日（平成 23 年 10 月 28 日）発表しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第 2 四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第 2 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④税金費用の計算

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 23 年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,488	5,770
受取手形及び売掛金	2,000	2,605
有価証券	2,860	660
製品	1,634	2,559
仕掛品	164	131
原材料及び貯蔵品	294	481
その他	649	709
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	12,089	12,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	982	945
機械装置及び運搬具（純額）	275	233
工具、器具及び備品（純額）	293	272
土地	483	483
建設仮勘定	1	26
有形固定資産合計	2,037	1,961
無形固定資産	220	209
投資その他の資産		
投資有価証券	492	579
長期貸付金	494	483
その他	1,028	1,156
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,015	2,219
固定資産合計	4,273	4,391
資産合計	16,363	17,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 23 年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,699	2,469
短期借入金	336	336
1 年内返済予定の長期借入金	223	223
1 年内償還予定の社債	358	386
未払法人税等	400	209
賞与引当金	400	320
返品調整引当金	341	297
災害損失引当金	244	192
その他	830	854
流動負債合計	4,834	5,288
固定負債		
社債	982	1,128
長期借入金	743	631
退職給付引当金	989	1,023
役員退職慰労引当金	531	570
その他	490	578
固定負債合計	3,738	3,932
負債合計	8,573	9,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	4,157	4,355
自己株式	△183	△183
株主資本合計	8,034	8,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	154
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	△118	△104
その他の包括利益累計額合計	△244	△146
純資産合計	7,790	8,085
負債純資産合計	16,363	17,307

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日	当第 2 四半期連結累計期間 自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 9 月 30 日
売上高	8,002	8,169
売上原価	4,981	4,953
売上総利益	3,020	3,216
販売費及び一般管理費合計	2,504	2,611
営業利益	516	604
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	12	7
補助金収入	8	10
その他	2	4
営業外収益合計	31	33
営業外費用		
支払利息	21	19
売上割引	60	68
為替差損	97	37
その他	25	35
営業外費用合計	205	160
経常利益	342	477
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	4
貸倒引当金戻入額	0	—
償却債権取立益	1	—
特別利益合計	1	4
特別損失		
災害による損失	—	30
固定資産除却損	0	4
固定資産売却損	0	—
投資有価証券評価損	192	—
特別損失合計	193	34
税金等調整前四半期純利益	150	447
法人税、住民税及び事業税	150	192
法人税等調整額	△29	△10
法人税等合計	120	181
少数株主損益調整前四半期純利益	30	265
四半期純利益	30	265

(四半期連結包括利益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日	当第 2 四半期連結累計期間 自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 9 月 30 日
少数株主損益調整前四半期純利益	30	265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	84
為替換算調整勘定	△38	13
その他の包括利益合計	△50	98
四半期包括利益	△20	364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20	364
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

以 上